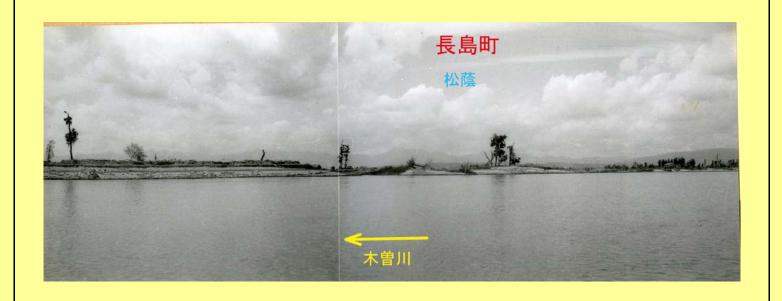
## 伊勢湾台風写真台帳



写真名称: 長島町松蔭の木曽川右岸堤防を船上東方向から望む

三重県 エリア:

撮影箇所: 長島町

撮影日: 1959年

撮影者: 旧建設省

資料提供者: 木曽川下流河川事務所

状 況:

## 撮影位置



※国土地理院発行地形図を使用

## 現地状況、コメント等

伊勢湾台風被災後に、被災状況を把握するために踏査したときのも のとされている。

木曽川右岸 1.2k、松蔭とされている。

踏査時の調査表には以下のように整理されている。 <10月13日 災害状況調査表>

- ●堤防の様子/嵩上げ堤か:嵩上げ堤、旧堤部はどうか:破堤、方 線方向:北北西、道路を兼用しているか:兼用、土質:砂、水防 状況:不可能にして避難
- ●溢流しているか:いる、時刻: ≒20 時30 分頃から
- ●波の来た方向:南東
- ●木の傾いている方向:南南西、地面に対して:85°~40°、樹種:
- ●木の倒れている方向:南西、根入深さ:≒2m、木の太さ:≒0.5m、 樹種:マツ
- ●木の折れていたか:いる、折れた所(地面から):≒10m、木の太 さ:≒0.5m、樹種:マツ
- ●電柱が傾いている方向:東西、何度位:40°、電線がついている か:ついていない
- ●草がねていたか:いる、その方向:北西、場所:裏側、大きさ:
- ●灌木は残っているか:残っていない
- ●堤内地の家の壊れ方/壁、屋根、柱:流失全滅